

令和4年度 学校評価報告

園 名 三 田 幼 稚 園

1 教育目標

「げんきな子 考える子 やさしい子」

- ・活動を楽しみ、自己を発揮できる幼児を育てる
- ・自分なりの目当てをもって、粘り強くやりぬく幼児を育てる
- ・思いを伝え合い、相手を受け入れられる幼児を育てる

(八景中学校区共通目標)
人も自分も学校(園)もふるさと大切に
～自分を大切にでき、自分のことは自分でしようとする子～

2 重点目標

「夢中になって遊び込む子の育成」

～友達とのかかわりの中で、子どもの
「もっとやりたい！」を支える保育の工夫～

3 自己評価結果

分野・領域	評価項目	幼稚園の取組状況・改善の方策	4 学校関係者評価
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児が身近な環境に主体的にかかわり、自らの興味関心を広げ、学びに向かう力を豊かに育む保育内容の充実 ・心の安定を図り、園生活を楽しみながら幼児一人一人が自己を発揮できる居場所づくりや保育内容、援助の工夫 ・好奇心や探究心を働かせ、夢中になって遊び込める環境や体験の工夫 ・共に育ち合える3歳児4歳児5歳児のかかわりの工夫 ○健やかな心と体をつくる取り組みの工夫 ・「わくわく体操」を基盤とした体づくりの推進 ・芝生園庭を活かした動きの場づくりの工夫 	<p>3学年がかかわり合える環境を工夫することで、子ども達が同年齢や異年齢の友達とかかわり、さらに意欲をもって遊びや生活に取り組む姿に繋がった。今後も子どもの主体性を大切に、一人一人の子ども達が自分らしさを十分に発揮できるように、3年間の育ちを見通した保育を進めていきたい。</p> <p>「わくわく体操」の取り組みでは、互いに認め合える場となり、出来た喜びが更なる意欲へと繋がってきている。</p>	<p>子ども達がいそいそと園生活を楽しみ、子どもの主体的な教育が成されている。また、3学年のかかわり中で思いやりや優しさ、我慢する気持ちなどを経験し、心の育ちにつながっている。</p> <p>来年度は、人数が少なくなることから、芝生の園庭でダイナミックに思いっきり遊べるしかけをつくるのもいいのではないかな。</p>
保護者地域住民との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○園やふるさとを大切にできる豊かな心の育成 ・園の取り組みや子どもの育ちの情報発信の工夫 ・家庭、地域との信頼関係の構築 ・地域と連携した体験活動の工夫、様々な交流・連携の推進 	<p>園の取り組みや、子どもの育ちなど視点をもって見ていただけるように工夫した発信を心掛けてきた。</p> <p>地域住民との連携については、限られた活動ではあったが、子ども達が地域の方の温かさを感じ、感謝の気持ちをもち関わることが見られた。</p>	<p>降園時にその日の子どもの様子を聞かせていただくことで、子どもが今何に興味をもって、何を学ぼうとしているのかを知ることができ、親子の会話のきっかけになってよかった。</p>
保幼小中連携	<ul style="list-style-type: none"> ○保幼小中連携の推進と幼小の円滑な接続をめざしての取り組みの推進 ・小学校区の保幼小間での様々な交流機会を工夫し、就学への期待を高める ・保幼小の教職員間の接続を意識した連携の推進 	<p>手紙交換や学校紹介、校庭での遊びなど連携方法の工夫をしながら取り組むことで、小学校生活への憧れや期待感をもつことができた。</p>	<p>連携を進めていくことで、3歳から15歳までを見通した学びの保障につながると感じる。今後も連携を大切にしたい。</p>
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ○親同士、子ども同士の交流の場としての役割や機能の充実 ・安心して集える場づくりや仲間づくりと情報発信の工夫 ・2,3歳児と園児との交流内容の工夫や、未就園児とその保護者への支援の工夫 	<p>少しずつ行事や子育て支援事業の持ち方が緩和されてきた中、内容を工夫して実施することができた。来年度は園児と未就園児の交流の場を工夫していきたい。</p>	<p>地域の中にある幼稚園の良さを、もっと知ってもらうための情報発信を工夫することで、更なる子育て支援の充実につながるのではないかな。</p>

5 総合的な評価結果

子どもの主体性を大切に、「もっとやりたい！」という思いを支える保育活動の工夫を行うことで、子ども達が自分から動き出し、好きな遊びに没頭する姿がたくさん見られた。子ども達一人一人の成長を願い日々の保育を振り返り、全職員で子ども達の成長の姿を共通理解し、互いに連携して教育活動に努めることができた。今後も保護者や地域の方々と連携し、子どもの育ちに明確なねらいをもって、保育の充実を図っていきたい。

6 総合的な学校関係者評価

職員が子ども達一人一人の成長を願い、丁寧にかかわっておられることが、子どもの学びや成長につながっている。コロナ禍ではあったが、内容を工夫され、出来ることが増えたことも嬉しく思う。そして何より、子ども達が主体的に活動し、園生活を楽しんでいる姿が見られたことが評価できる。今後は、三田幼稚園の魅力をもっと地域に知っていただくための情報発信の工夫を願う。